



このたびは、入力ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



定期点検を実施する

専門の業者（技術者）による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



組込機器の
電源プラグを
コンセントから
抜く

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに組込機器の電源を切り、販売店などにご連絡ください。



組込機器の
電源プラグを
コンセントから
抜く

取付作業、及びお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となることがあります。



専用機器以外に接続しない

この機器は専用機器に組み込んでご使用いただくように設計されています。専用機器以外に接続すると火災、感電、けがの原因となります。



分解／改造はしない

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



音が出ないなどの故障状態で使用しない

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



異物を入れない／濡らさない

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源を切り、販売店などにご連絡ください。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



入力感度切換の際は音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



入力感度切換スイッチを操作する際はカチッと音がしたところで止める

各入力感度の中間位置でスイッチを止めると誤った入力感度になることがあり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



廃棄は専門業者に依頼する

燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。



取り付ける機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って取り付けてください。



1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

設置・使用上のご注意

- 直射日光の差し込む場所、温度の高くなる所には設置しないでください。また、湿度・ほこり及び振動の多い場所に設置すると故障の原因となることがあります。
- 本機を雑音発生の原因になる機器*の近くには設置しないでください。
*高周波機器(乾燥機、医療機器など)、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器(コンピューター、電子楽器など)、空気清浄器。

各部の名称と説明

エコー音量調節つまみ

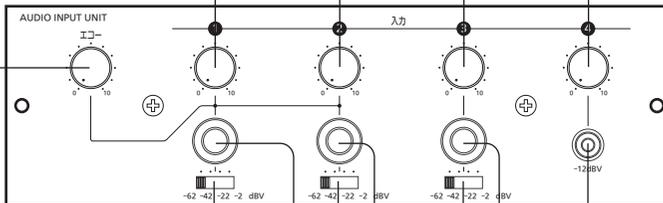
モノラル入力のエコーの効き具合を調節します。通常は入力1、2にエコーがかかります。内部設定で入力1～3にエコーがかかるように変更可能です。
※詳細は8ページを参照。

入力1音量調節つまみ

入力2音量調節つまみ

入力3音量調節つまみ

入力4音量調節つまみ



入力感度切換スイッチ

(-62/-42/-22/-2 dBV)
マイクやプレーヤーなど入力1～3ジャックに接続する機器に合わせて入力感度を切り換えてください。

入力4ジャック(ステレオ)

(-12dBV 10kΩ 不平衡)
CDプレーヤーなどのステレオ出力の機器を接続してください。(ステレオで入力された場合、内部でミキシングされモノラル出力となります。)

入力1～3ジャック(モノラル)

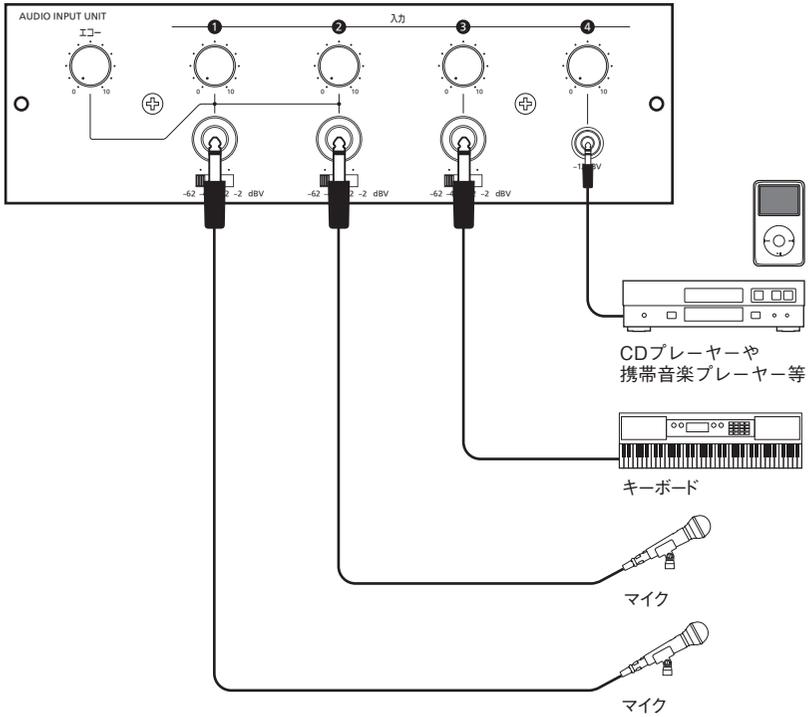
(-62/-42/-22/-2 dBV 切換式)
600Ω 10kΩ 不平衡
入力感度切換スイッチ付です。マイクやモノラル出力の機器を接続してください。接続する機器に合わせて入力感度を切り換えてください。
音量調節は入力1～3の各音量調節つまみでおこなってください。

入力感度切換スイッチの設定位置

高 ↑ 感度 ↓ 低	<input type="checkbox"/>	-62dBV 600Ω(マイク)
	<input type="checkbox"/>	-42dBV 600Ω
	<input type="checkbox"/>	-22dBV 10kΩ
	<input type="checkbox"/>	-2dBV 10kΩ

- ⚠ 注意**
- 入力感度切換の際はその入力のボリュームを最小にしてからスイッチを切り換えてください。ボリュームを最小にせず切り換えますと、急に大きな音が出ることがあり、危険です。
 - 入力感度切換の際、各入力感度の中間位置でスイッチを止めますと誤った入力感度になることがあります。カチッと音がしたところで止めてください。

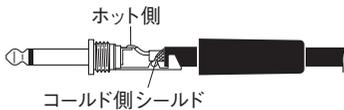
機器接続図(例)



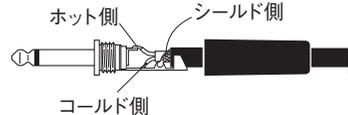
大形単頭プラグの接続方法

■マイク入力プラグ(不平衡)

・1芯シールドの場合



・2芯シールドの場合



組込方法

□組込時のご注意

⚠ 警告 取付作業をおこなう場合は必ず組込機器の電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜いてください。

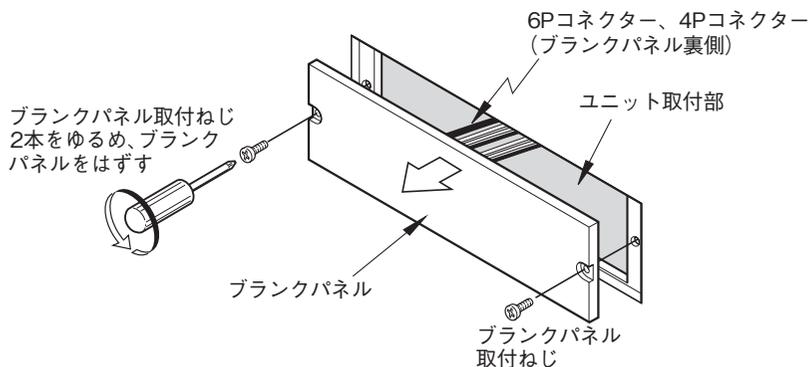
□組み込みのしかた

1. ブランクパネルをはずす

組込機器のユニット取付部のブランクパネルをはずし、ブランクパネルの裏側に差し込まれている6Pコネクターと4Pコネクターをはずしてください。(図1参照)

※機器によっては6Pコネクターのみ場合があります。その場合は6Pコネクターのみを接続してご利用ください。4Pコネクターが無い場合でも動作に支障はありません。

図 1



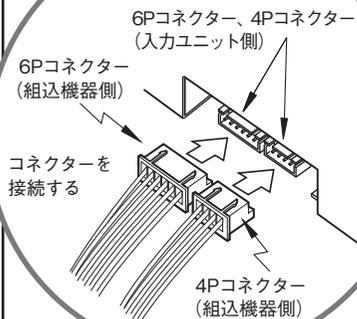
ご注意……

ブランクパネルから各コネクターをはずす際には、必ずパネル側のロックのツメをはずしてから取りはずしてください。

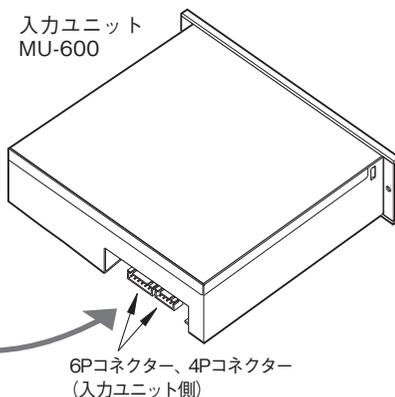
2.コネクタを接続する

はずした2個のコネクタを本機後面の各コネクタにしっかりと接続してください。(図2参照)

図 2



入力ユニット
MU-600



※機器によっては6Pコネクタのみの場合があります。その場合は6Pコネクタのみを接続してご利用ください。4Pコネクタが無い場合でも動作に支障はありません。

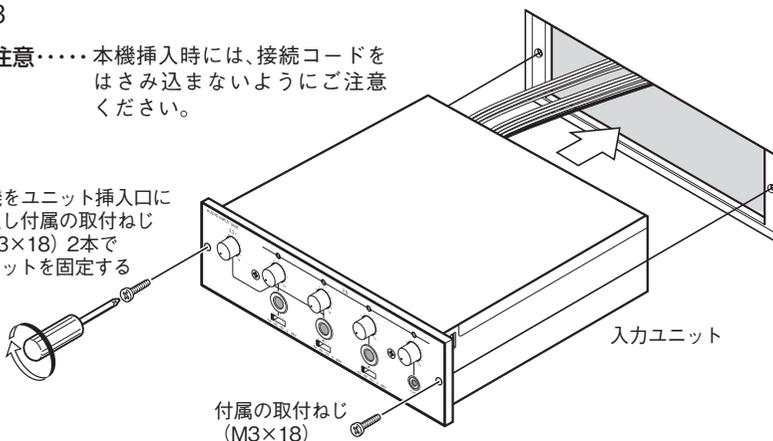
3.本機を組み込む

本機を組込機器のユニット取付部に挿入し、付属の取付ねじ(M3×18) 2本で固定してください。(図3参照)

図 3

ご注意……本機挿入時には、接続コードをはさみ込まないようにご注意ください。

本機をユニット挿入口に挿入し付属の取付ねじ(M3×18) 2本でユニットを固定する

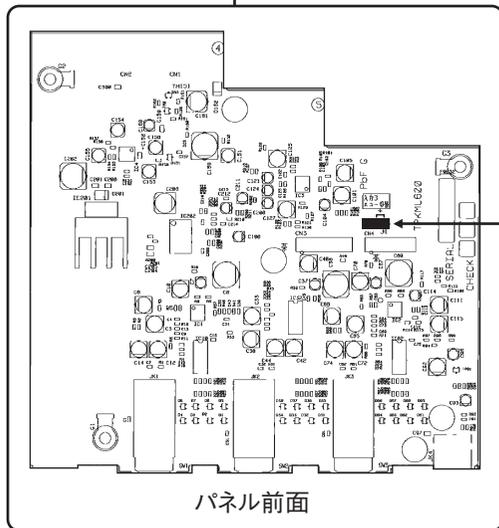
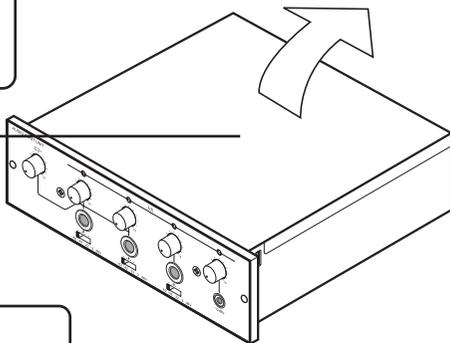


エコー回路変更方法

入力1～3にエコーがかかるようにするには、ユニット内部のジャンパーソケットを差替えます。

①カバーを開ける。

ふたを外すと下の図のような基板があります。



パネル前面

②ジャンパーソケットを差替える。

エコー1,2

エコー1～3



⚠️ 注意 外したジャンパーピンをなくさないようにしてください。

出荷時は入力3にエコーがかからない設定になっています。ジャンパーソケットを差替えることで、入力3にもエコーがかかるように変更できます。

③カバーを取り付ける。



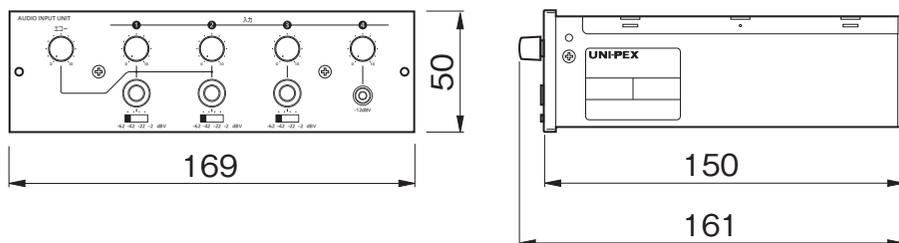
注意

- ジャンパーソケットを差替える時は、次の内容に注意してください。
- 必ず電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
- 内部部品のエッジに注意してください。けがの原因となります。
- ケーブルを部品に引っ掛けたり、上部カバーや入出力パネルに挟まないように注意してください。故障の原因となります。

定格

使用電源	DC12V 組込機器本体より受電		
消費電流	100mA		
ひずみ率	1%以下		
周波数特性	50Hz~20kHz 偏差±3dB (1kHz基準)		
入力感度及びインピーダンス	入力1~3 : -62dBV 600Ω -42dBV 600Ω -22dBV 10kΩ -2dBV 10kΩ	入力感度切換 スイッチで切換可能	不平衡 音量調節器付 モノラル大形単頭ジャック
エコー機能	入力1、2 (内部切換で入力1~3に変更可)、エコー音量調節器付		
信号対雑音比	60dB以上		
使用温度範囲	0℃~+40℃		
外形装	パネル (鋼板) 黒色半艶塗装		
外形寸法	幅169mm 高さ50mm 奥行161mm		
質量	約670g		
付属品	取扱説明書1、取付ねじ(M3×18) 2		

外観寸法図 (単位: mm)



サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページもしくはQRコードにアクセスしてください。
http://www.unipex.co.jp



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245 (通話料無料)

受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）

PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報の取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

入力ユニット MU-600

保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 電子回路部 1 年、ケース(外装部) 6 ヶ月
お客様	お名前 見本 様 ご住所 〒 電話() -
販売店	店名・住所 印 電話() -

保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

(This warranty is valid only in Japan)

無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)

- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**

発売元 **ユニペックス株式会社**

〒573-1132 大阪府枚方市招提田3-6 TEL.(072)855-3334(代)